

地区別意見交換会(東北)のご案内

～ナース・プラクティショナー (仮称) 制度の必要性～

看護には、病気を抱えながら暮らす地域の人々の暮らしを支えていくことが、今後ますます期待されています。

そのためには、諸外国のような新たな看護の国家資格を創設する必要があると考え、日本看護協会では2017年度より「ナース・プラクティショナー (仮称) 制度の構築」を重点事業に掲げています。

本会が考えている「ナース・プラクティショナー (仮称) 制度」の内容や、その必要性について、皆様とともに考えたいと思います。

日時 2022年1月15日 (土)

定員になり次第募集を締め切らせていただきます
(最終申込日：2022年1月10日 (月))

定員 オンライン (ZOOM) : 200名

**対象 医療機関、訪問看護ステーション、介護施設、
教育機関や行政などあらゆる領域・場の看護職**

プログラム

13:30～13:35	開会挨拶
13:35～14:05	基調講演 「看護界の総意としてのナース・プラクティショナー (仮称) 制度の創設に向けて」 日本看護協会 常任理事 井本 寛子
14:05～15:55	現場からのレポート 「現行制度では対応できない国民の医療ニーズ」
15:55～16:00	閉会挨拶

参加費無料

**多くの方のご参加を
お待ちしております**

申し込み方法は裏面へ

申し込み方法

日本看護協会ホームページ特設ページより
WEB申し込み

日本看護協会ホームページのトップページ
からお入りいただけます。

https://www.nurse.or.jp/nursing/np_system/council.html

QRコードはこちら



申し込み締め切り

2022年1月10日（火）

お預かりした個人情報は、今回の参加者管理
以外の目的では使用いたしません。

主催 公益社団法人 日本看護協会
協力 公益社団法人 宮城県看護協会
後援 日本看護系大学協議会、日本NP教育大学院協議会、
認定看護管理者会、日本看護系学会協議会



【お問い合わせ】公益社団法人 日本看護協会 看護開発部 教育制度課
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2

TEL: 03-5778-8549 FAX: 03-5778-5602 E-MAIL: yakuwari@nurse.or.jp